

千葉市イノベーション交流会を初開催します！
～イノベーション創出・スタートアップ成長支援がテーマの大規模イベント～

千葉市では、本市経済の持続的な発展を実現するため、副業プロ人材活用による市内中小企業の新規事業展開等を支援する「新規事業創出支援事業（C-BID）」や、市内スタートアップ企業の短期集中的な成長支援等を行う「アクセラレーションプログラム（C-CAP）」を実施しています。

このたび、両事業の成果発表会を兼ねた、本市における創業やイノベーション創出機運の醸成、ビジネスマッチング等を目的としたイベントを開催しますので、お知らせします。

1 開催日時

令和6年3月21日（木）14：00～18：30（開場13：30）

2 会場

ペリエホール（中央区新千葉1-1-1 ペリエ千葉7階）

3 参加対象者

起業家（予定者含む）、新規事業のご担当者、スタートアップの事業に関心をお持ちの方、投資家および金融機関、支援機関のご担当者（会場100人程度）

4 内容

（1）ステージプログラム（詳細は「6 ステージプログラム詳細」を参照）

①第1部（14：00～15：40）

イノベーション事例発表会（新規事業創出支援事業（C-BID）成果発表等）

②第2部（15：50～17：30）

千葉市アクセラレーションプログラム（C-CAP）成果発表会

③第3部（17：30～18：30）

ネットワーキング（交流会）

（2）採択者のブース設置

採択者と交流・商談が可能です。

5 参加申し込み

（1）申込方法

ちば電子申請サービスからオンライン申し込み。

【URL】https://apply.e-tumo.jp/city-chiba-u/offer/offerList_detail?tempSeq=27593



（2）申込期間

令和6年2月1日（木）～3月20日（水）23時59分

（3）参加費

無料

6 ステージプログラム詳細

第1部 14:00～15:40

イノベーション事例発表会（新規事業創出支援事業（C-BID）成果発表等）

時間	プログラム
14:00	オープニング／開会挨拶 神谷 俊一（千葉市長）
14:05	C-BID 事業説明 C-BID 事務局（受託事業者 PwC Japan 有限責任監査法人）
14:10	基調講演「副業プロ人材活用により地域でイノベーションを起こすためには」 岡本 祥治 氏（株式会社みらいワークス 代表取締役社長） 【略歴】アクセンチュア、ベンチャー企業を経て、47都道府県を旅する過程で「日本を元気にしたい」という思いが強くなり、2012年みらいワークスを設立。プロフェッショナルに特化した人材サービスとソリューションサービスを提供。2017年マザーズ上場（現グロース）。
14:30	パネルディスカッション「副業人材の活用ポイントおよび採択者事例紹介」 ＜登壇予定者（令和5年度C-BID採択者8者）＞ 末吉 謙佑 氏（株式会社GOODREI 代表取締役） 能智 将博 氏（システムエンジニアリング株式会社 代表取締役） 松村 直輔 氏（ステップチェンジ株式会社 代表取締役） 関根 洋一 氏（株式会社セキネ 代表取締役） 矢野 隆光 氏（株式会社Triplex Therapeutics 代表取締役社長） 磯部 宙 氏（Next Newman Networks 株式会社 代表取締役） 荒巻 智隼 氏（4DL Technologies 株式会社 代表取締役） 樋谷 祐希 氏（株式会社ヘルパーリンク 代表取締役）
15:20	イノベーション拠点認定事業の事業説明および拠点紹介 ＜イノベーション拠点認定施設・登壇者＞ TENT幕張 松村 直輔 氏 幕張ビジネスポート 熊森 克己 氏 オフィスサービスUSP 正力 裕子 氏

第2部 15:50～17:30

千葉市アクセラレーションプログラム（C-CAP）成果発表会

時間	プログラム
15:50	C-CAP 事業説明 C-CAP 事務局（受託事業者 有限責任監査法人トーマツ）
16:00	パネルディスカッション「(仮) 成長するスタートアップの特徴」 林 龍平 氏（日本ベンチャーキャピタル協会常務理事地方創生部会長） （株式会社ドーガン・ベータ代表取締役パートナー） 【略歴】住友銀行、シティバンク、エヌ・エイを経て、2004年ドーガン参画。主にベンチャー支援業務に取り組む。4本総額52億円のベンチャーファンド立ち上げを行い、これまでに約35件の投資を行った。 古市 奏文 氏（一般社団法人社会変革推進財団インパクト・エコノミー・ラボ インパクト・カタリスト） 【略歴】メーカーやコンサルティング会社での経験を経て、株式会社ミクシィCVCや独立系のScrumVenturesでベンチャー投資の仕事に従事。2018年にSIIFに参画し、日本初の機関投資家を引き入れたインパクト投資ファンドを立ち上げ、2022年度より現職にてインパクト投資の先事例創出・研究などをリードしている。
16:40	C-CAP 採択者成果発表 ＜事業成長コース採択者（2者）＞ 佐々木 亮 氏（株式会社Strive Trading 代表取締役） 廣瀬 素久 氏（株式会社メンサポ 代表取締役） ＜上場チャレンジコース採択者（2者）＞ 中田 孝明 氏（株式会社Smart119 代表取締役） 山本 寛 氏（株式会社オニオン新聞社 代表取締役社長）

第3部 17:30～18:30

ネットワーキング（交流会）

<参考1> 副業プロ人材を活用した課題解決事業（新規事業創出支援事業／通称 C-BID）について

1 事業概要

専門スキルを有する副業プロ人材（専門分野において豊富な経験を持ち、優れたビジネススキルを持つ人材）とマッチングを行い、副業プロ人材が新規事業展開等を支援します。

さらに C-BID 事務局が、人材とのマッチングに当たり、必要な人材を獲得するための経営課題の整理や定期的な進捗確認を行い、プロジェクトをサポートします。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/sangyo/new-business.html>



2 第4期（令和5年度）採択者（代表者敬称略）

会社名／代表者／本社所在地	事業内容	事業展開等のテーマ
 株式会社 GOODREI 代表取締役 <small>すえよし けんすけ</small> 末吉 謙佑 （千葉市中央区）	ドローンスクール千葉 TBT の運営とサイバーセキュリティ事業として脆弱性診断等を展開	事業サービスの認知度向上、マーケティングの企画・立案
 システムエンジニアサービス株式会社 代表取締役 <small>のうち まきひろ</small> 能智 将博 （千葉市花見川区）	独自技術を用いた排ガス処理装置を提供し、世界の環境負荷削減に取り組む	商品価値の認知向上および国内外へのマーケティングの企画・立案
 ステップチェンジ株式会社 代表取締役 <small>まつむら なおすけ</small> 松村 直輔 （神奈川県横浜市中区）	コワーキングスペース & シェアキッチンスペースの TENT 幕張を運営	経営資源を活用した、新サービスの企画・立案
 株式会社セキネ 代表取締役 <small>せきね よういち</small> 関根 洋一 （千葉市中央区）	アスクルを導入しての業務効率化、ペーパーレス化・デジタル化に取り組む	オフィス環境のペーパーレス化・デジタル化のコンサルティングサービスの企画・立案
 株式会社 Triplex Therapeutics 代表取締役社長 <small>や の たかみつ</small> 矢野 隆光 （千葉市美浜区）	ミトコンドリア病や筋ジストロフィーなどに対する革新的治療物質の開発とその製薬化事業	国内外の製薬協力会社の企業分析
 Next Newman Networks 株式会社 代表取締役 <small>いそべ ひろし</small> 磯部 宙 （千葉市中央区）	「女性が使いやすいシェアオフィス「Waapoo（ワープー）」の運営	くるみん、えるぼし認定コンサル、職業マッチング事業等の企画・立案
 4DL Technologies 株式会社 代表取締役 <small>あらまき ともはや</small> 荒巻 智隼 （千葉市中央区）	生成型 AI を活用したビジネススキル向上の教育プログラムを設計開発	デジタルマーケティングの企画・立案
 株式会社ヘルパーリンク 代表取締役 <small>ひだに ゆうき</small> 樋谷 祐希 （千葉市花見川区）	シニア向け生活サポートサービス及びパーソナルコンシェルジュサービスを提供	既存サービス見直しを含めた利用件数の増加、ICT化による業務効率化

3 C-BID 事務局による伴走支援について

(1) 副業プロ人材とのマッチング支援

- ア ヒアリングを行い、経営課題を整理し、新規事業展開等に必要な人材を分析
- イ 求人票作成をサポートし、人材データベースで求める人材を募集
- ウ 新規事業展開等のプロジェクトメンバーとして獲得する人材をマッチング

(2) プロジェクトの進捗管理サポート

- ア 副業プロ人材と採択者（審査を通過し本事業に参加する企業）でプロジェクト計画書を作成
- イ プロジェクト計画書を基に、定期的に進捗管理を行い、プロジェクトをサポート
- ウ プロジェクト業務管理ツールを提供

(3) イノベーション事例発表会登壇に向けたサポート

- プロジェクト成果のプロモーションに向けた登壇内容のサポート



<参考2>千葉市アクセラレーションプログラム（C-CAP）について

1 事業概要



事業成長を目指す市内のスタートアップ企業に対して、5カ月間の個別メンタリングによるコンサルティングや、業界知見を持つ支援者による課題解決講座などを、短期間に集中して提供します。

2 第4期（令和5年度）採択者（代表者敬称略）

(1) 事業成長コース（2者）

会社名／代表者／本社所在地	事業内容
 Strive Trading Inc. ストライブ トレーディング 株式会社Strive Trading 代表取締役 佐々木 亮 (千葉県中央区)	来店不要・対面不要のインバウンド向けスマートレンタカーサービス https://rent.japanonline.com/
 メンサポ MENTAL SUPPORT 株式会社メンサポ 代表取締役 廣瀬 素久 (千葉県中央区)	認知行動療法に基づく対人援助スキル向上のための学習システムを提供する https://cbtm-sp.com/index.html

(2) 上場チャレンジコース（2者）

会社名／代表者／本社所在地	事業内容
 SMART119 inc. スマート 株式会社Smart119 代表取締役 中田 孝明 (千葉県中央区)	医療システムのためのハードウェアおよびソフトウェアの研究開発、製造、販売、運用管理およびこれらに関するコンサルティング http://smart119.biz
 onion Life Design Network 株式会社オニオン新聞社 代表取締役社長 山本 寛 (千葉県中央区)	地方創生を基軸に Growth 支援事業を展開（プロジェクト事業・デジタルマーケティング事業・D2C 事業等） https://www.onionnews.co.jp/

3 採択者向け短期集中的な経営支援について

(1) 個別ハンズオン支援

専属のアクセラレーターが適切なアドバイスを行い、経営課題の解決、事業成長に導きます。また、適宜、外部専門人材（メンター）からのフィードバックの機会提供や、ビジネスマッチングのサポートを行います。

(2) 課題解決講座

各分野の知見者による、事業成長に必要な知識を習得できるセミナーを開催します。

(3) 成果発表会

ブラッシュアップしたビジネスモデルを発表し、大企業との共創、金融機関等からの資金調達、メディア掲載等の支援獲得を目指します。

4 プログラム期間中の支援例

(1) 事業計画および金融機関や投資家からの資金調達に関する政策の策定や活動の支援

(2) 市内外の行政機関・民間企業等、実証実験先や販売先への提案支援

(3) ビジネスモデルのブラッシュアップや先輩起業家、専門家との情報交換機会の提供

※詳細な支援内容や実績につきましては、市ホームページに掲載しています。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/sangyo/c-cap.html#siennjirei>



<参考3>千葉市イノベーション拠点認定事業について




1 事業概要

当事業は、イノベーション創出に資する取り組みを行う市内のコワーキングスペースやレンタルオフィス認定し、本市経済の活性化やイノベーション創出の機運醸成を図ることを目的としている。また、認定後1年間にイノベーション拠点として活動する上で係る費用（整備・改修工事費、イベント実施に係る費用、コミュニティマネージャー人件費等）に対して補助金を交付する。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/sangyo/innovation.html>



2 令和5年度認定施設（代表者敬称略）

認定施設名／運営事業者名／代表者	施設の概要
 <p>【認定施設名】 TENT 幕張（千葉市美浜区） 【運営事業者名】 ステップチェンジ株式会社 代表取締役 <small>まつむら なおすけ</small> 松村 直輔</p>	<p>60席のコワーキングスペースの他、シェアキッチンを有している。また、「幕張ベイパーク」内に位置していることから、地域コミュニティづくりに寄与しながら持続可能な住みよいまちづくりに参画し、各種交流イベントの開催やビジネス関連情報の受発信をしている。</p>
 <p>【認定施設名】 幕張ビジネスポート （千葉市美浜区） 【運営事業者名】 株式会社 Buil-net フロンティア 代表取締役 <small>くまもり かつみ</small> 熊森 克己</p>	<p>施設全体の面積が広く、ビジネスのフェーズや規模感に応じた段階的なプランが用意されている。さらに、利用者同士の交流や協力も促し、お互いのビジネスの成長を支援している。「幕張テクノガーデン」の認知度の高さも利用者にも選ばれる理由の1つとなっている。</p>
 <p>【認定施設名】 オフィスサービス USP （千葉市美浜区） 【運営事業者名】 株式会社 USP 代表取締役 <small>しょうりき ゆうこ</small> 正力 裕子</p>	<p>幕張新都心の中心地、ワールドビジネスガーデン2階に、12室の完全個室のレンタルオフィスと2室の会議室、コワーキングスペースを備えている。顧客に合わせたきめ細やかなサービスで、個人から大企業まで様々な立場でビジネスに関わる方々に、安心感のある快適なワークスペースを提供している。</p>

3 主な認定要件

(1) 運営面

- ア 3年間の事業計画を市に提出し、その計画に沿った運営を行うこと。
- イ 1日当たりの利用者数が、直近6カ月平均で10人を超えていること。
- ウ コミュニティマネージャーを配置している（または1年以内に配置予定）こと。
- エ イノベーション創出に資する交流イベントを定期的に開催すること。 など

(2) 施設・設備面

- ア 1年以上の運営実績（または3年以上の他施設の運営実績、イノベーション創出に関する事業実績）を有する施設であること。
- イ 収容人数10人以上のコワーキングスペースまたはイベント・セミナースペースを有し、施設全体の有効面積が100㎡以上であること。 など

4 認定のメリット

- (1) 市の認定施設として、利用者等へ訴求可能
- (2) 他のイノベーション拠点との「拠点を越えた交流」を利用者に提供
- (3) 拠点整備・運営に係る経費の補助（上限250万円、補助率50%）